勝山中学校

学校通信

感動

20.6.4 発行

No.4

文責 明石

(【学校教育目標】 志を持って学び、 未来を切り拓く人間力を持つ 生徒の育成

生徒会の役員の皆さんもあいさつ運動をしています。

6/2(火)から生徒会役員の皆さんも朝のあいさつ運動に加わってくれています。執行部と専門部の各役員が、参加する曜日を決めて、校門前であいさつをしてくれています。学校の活動が通常の活動に近づき、ようやくこのような活動も復活しました。うれしいことです。

全校生徒の皆さん、朝は「おはようございます。」の元 気なあいさつから始めましょう。

また、校門近くでは、自転車通学の皆さんがしっかりと



ヘルメットをかぶっている姿を見て安心しますが、一方、途中の道路や道端では、残念ながらノーへルの状態でいる人もいるとのこと…。自分の安全のため、家族に悲しい思いをさせないためにも登下校時に必ずヘルメット着用をしてください。ちょうど今から10年程前に、苅田町の新津中学校で、下校時にヘルメットを着用していなかった女子生徒が猛スピードで坂を上がって来た乗用車にはねられ命を落とすという事故がありました。死因は、はねられた時のけがではなく、跳ね飛ばされた後にアスファルトに頭をたたきつけられたことによる脳への損傷でした。自分に過失がなくても、事故は起こります。自分を守ることは本当に大切なことで、尊い命を自分の力で守ってください。

「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」

実業家・著作家の高橋歩(あゆむ) さんの言葉に「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」とい

うものがあります。また、この言葉は、「クレヨンしんちゃん」の主人公の 父親のセリフとしても知られているそうです。人はともすると、できないことがあった場合、もっともな理由を探して、何かとできない言い訳をして、自分の夢から逃げてしまいます。そし



て、逃げている自分を正当化するのに、その理由を自分の身内や他人そして、まわりの環境のせいにしてしまいがちです。中学生に限らず大人もそうです。しかし、

「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ。」

このようなポジティブ (積極的) な言葉を心に持って行動を することができると、困難な時にも、道は拓けてくるかもし れません。すこし物事の考え方を変えてみませんか。



本校のホームページをご活用ください。

本校のホームページには、昨年以上に保護者に向けて、発信可能な情報をたくさん載せています。特に今年は、新型コロナウィルス関係で、それを見て頂く機会が多かったかもしれません。

「できるだけ開かれた学校でありたい」という

私自身の思いもありますので、今後もホームページを活用し、公開可能な情報については、できるだけ早く、そして、できるだけ多く載せていきます。早速、「今月の 給食献立表」も載せているので、スマホ等で見て頂くことができます。ご活用ください。よろしくお願いします。



http://www.katsuyama.town.miyako.fukuoka.jp/

来週から通常通り再開の予定です。

北九州市では、小中学生あわせて13名が新型コロナウィルスに感染し、5校の当該小中学校が休校になっています。みやこ町では、今後、北九州市でさらに大量の感染者が出たり、近隣の市町村や本町でも同じようなことが起こったりしない限り、明日、5(金)で午前中授業を解除にして、8(月)から通常通りの授業を再開する予定です。予断は許さない状況であることに変わりはありませんが、ようやく正常化の見通しが立って来ました。

なかなか部活動を再開できませんでしたが…

夜間・休日の連絡先 筑紫保健福祉環境事務所 092-707-0524 粕屋保健福祉事務所 092-939-1746 糸鳥保健福祉事務所 092-322-5579 宗像・遠賀保健福祉環境事務所 0940-36-6098 福岡県保健所夜間休日 嘉穂·鞍手保健福祉環境事務所 0948-21-4972 緊急連絡番号 0947-42-9379 北筑後保健福祉環境事務所 0946-22-9886 **卤**筑後保健福祉環境事務所 0944-68-5224

県域保健所(帰国者・接触者相談センター)の連絡先一覧

新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談は、下記相談窓口で対応しています。 福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口(24時間対応)

0930-23-3935

電話番号 092-643-3288

ファクシミリ番号 092-643-3697

本来であれば、今週の月曜日から再開であった部活動ですが、北九州における新型コロナウィルス感染の影響で、またしても再開延期となってしまいました。先日、1年生に向けての部活動紹介も終わり、入部したくてうずうずしている人もいるかと思いま

す。来週の月曜から再開できることを願うばかりです。

ちょっといい話

先日、本町の SSW (スクールソーシャルワーカー) の野中さんから、本町の全小中学校の児童と生徒にマスクを 1 枚ずつ寄贈して頂きました。本校でもすぐに全校生徒にマスクを配布しました。感謝です。そして、昨日、行橋市の市報を読んでいたら、オートレーサーの荒尾さんが、「市に 5 0 0 0 枚のマスクを寄贈」という記事がありました。荒尾さんは、築城



中時代の私の教え子でもあります。出身の築上町にも同様に5000枚のマスクを寄贈されました。 あわせて10000枚です。素晴らしいことですね。